

第1回 伊那新校再編実施計画懇話会まとめ

日時	令和2年(2020年)11月26日 18時00分～19時30分		
場所	長野県伊那合同庁舎 5階 講堂		
出席 (敬称略)	林 俊宏, 澤井 淳, 本多俊夫, 田中 章, 田畑和輝, 春日俊也, 黒河内 貴, 福田正樹, 高橋百合子, 中山佳代, 佐藤公俊, 山田 益, 下島典子, 林 裕二, 伊東史彦, 寺澤美智代, 埋橋 浩, 大石英一, 平澤裕二, 唐澤 功, 藤澤康一郎, 尾形 浩, 松尾穂野香, 伊東琴音, 瀧本 杏, 三ツ井葉留 以上26名		
欠席 (敬称略)	河野 宏	傍聴者	30名
事務局	伊那北高校	山岡教頭(事務局長), 大石教諭, 倉石教諭, 山崎教諭, 齋藤教諭	
	伊那弥生ヶ丘高校	藤澤教頭(副事務局長), 唐澤教諭, 濱田教諭, 春日教諭, 原教諭	
	県教育委員会	駒瀬高校再編推進室長, 上原主幹指導主事, 久保村主任指導主事, 石井主事	
当日資料	構成員名簿, 開催要綱, 説明資料, 再編対象校グランドデザイン		

会議事項

- (1) 座長選出 ◎澤井構成員を座長に選出
- (2) 「高校改革～夢に挑戦する学び～」(県教委より説明)
 - ① 「実施方針について」
 - ② 「再編・整備計画【一次】」及び伊那新校の学校像について
- (3) 質疑応答及び意見交換

構成員から出された主な意見

【探究的な学び】

- ・新校設置に向け、新校が目指すところや目指す授業像、カリキュラムマネジメントなど、今までの授業に対する意識改革が必要。

【新校に対する期待】

- ・とても夢のある話。伝統は受け継ぎながら、今の高校生が新校に対しどう考えるのか汲み取り、今の時代に見合った新しい学校をつくってほしい。
- ・大学進学のためだけの学校ではなく、深い学びができ、生徒が人間として成長できる学校を目指したい。
- ・とても夢がある計画。多様性や卓越性といった言葉の具体的理解は進んでいないが、自分のふるさとを知ることとはとても良い。郷土愛の醸成については大変魅力ある方向性。
- ・いかに大学に入学するかが主軸になると想定するが、人間性等の基礎的な力を学ぶことができる学校づくりを願う。最も多感な時期に、深い学びをすることの意義を大切にしたい、学びの場の構築に期待。

今後の検討事項

- ◎伊那新校の学校像の例として示した高校の卓越性、多様性についての説明

その他

【次回】

- 日時：令和3年(2021年)1月19日(火)18時～19時30分
 場所：伊那北高等学校 同窓会館
 内容：上智大学教授 奈須正裕氏によるオンライン講演会及び意見交換。